

萌芽が早く収穫若茎が太い アスパラガス「福島交10号」の育成

福島県農業総合センター 作物園芸部品種開発科

部門名 野菜－アスパラガス－品種、育種・選抜

担当者 園田高広、金山貴明、林有子、佐久間秀明、仁井智己、大竹祐一

I 新技術の解説

1 要旨

本県のアスパラガス生産においては、市場等から従来の出荷時期に加え、2月下旬からの出荷要望があり、県内の産地から、萌芽が早く、収量性が高い品種の育成が期待されている。そこで、既存品種より萌芽が早く、収量性が高い、アスパラガス「福島交10号」を育成した。生育経過や主な特性について以下のとおり。

- (1)「0103」（農業総合センター保有の選抜個体）を子房親に、「9837」（農業総合センター保有の選抜個体）を花粉親として、平成14年に交配し、以後選抜を重ね、育成を完了した。
- (2)雌雄混合品種である。
- (3)定植1年目から生育が旺盛で、第一側枝の高さが高い(表1、写真1)。
- (4)萌芽が「ウエルカム」より早い(表2)。
- (5)収量が「ウエルカム」より多く(図1)、L以上の割合が高い(図2)。
- (6)収穫若茎の穂先の締まりが良い(写真2)。

2 期待される効果

- (1)初期から生育が旺盛であるため、株養成が容易である。
- (2)春の萌芽が早いことから、既存品種より早い出荷が期待できる。
- (3)収穫若茎が太く、収穫・調製作業の省力化が図られる。

3 適用範囲

県内のアスパラガス生産地の全作型に適用可能である。

4 普及上の留意点

- (1)病害虫に対する抵抗性は付与していないので、病害虫防除については既存の品種と同様に管理する。

II 具体的データ等

表 1 アスパラガス「福島交 10 号」の生産力検定における 1 年生株、茎葉刈り取り時の生育量(2007)

品種・系統名	草丈 (cm)	茎数* (本)	最大茎径 (mm)
福島交10号	201	19.5	9.6
(標)ウエルカム	179	14.1	9.2
(参)ハルキタル	175	18.0	7.6

*茎数は直径3mm以上の茎の本数

2007年12月6日調査

表2 アスパラガス「福島交 10 号」の生産力検定における春の萌芽日(2009 年～2012 年)

品種・系統名	3年生株	4年生株	5年生株	6年生株
福島交10号	4/13	4/16	4/19	4/18
(標)ウエルカム	4/19	4/25	4/23	4/25
(参)ハルキタル	4/17	4/27	4/22	4/25

萌芽日は、供試株数の30%で確認された月日



写真1 立茎後の生育(2010年6月)

農業総合センター

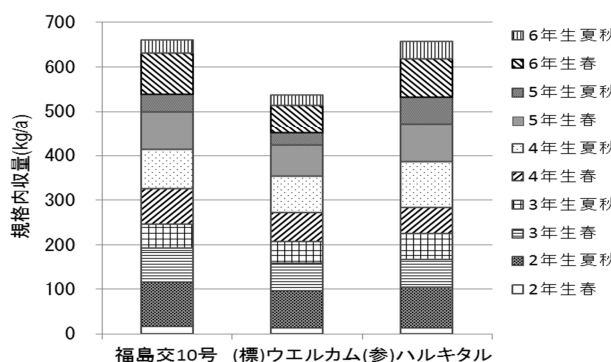


図1 アスパラガス「福島交 10 号」の生産力検定(露地)の規格内収量

農業総合センター、2007 年定植

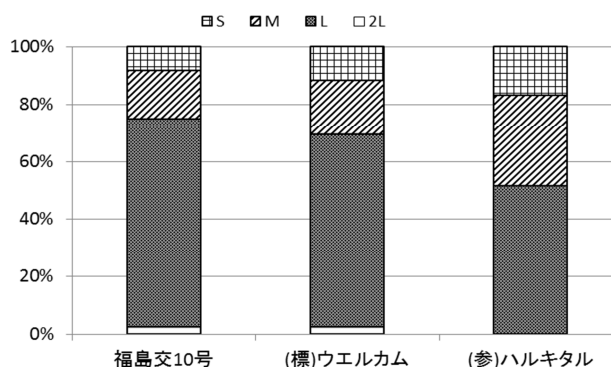


図2 アスパラガス「福島交 10 号」の生産力検定(露地)における規格別割合(2011～2012)

農業総合センター、2007 年定植

III その他

1 執筆者

大竹祐一

2 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成 14 年度～24 年度
- (2) 研究課題名 アスパラガス新品種の育成

3 主な参考文献・資料

平成 14 年度～24 年度福島県農業総合センター試験成績概要



写真2 春どり期の若茎